

J:COM浦安音楽ホール×昭和音楽大学プレゼンツ 音楽生涯学習講座 ～寺子屋おとなみプレミアム2025シリーズ～ 今後の予定

♪オペラ名作講座 Vol.7

「ベルカントからヴェリズモへの移行」

2025年11月10日(月)

※申込み受付 7月10日(木)9:00～

講演・演奏：折江 忠道 (前藤原歌劇団総監督)

出演：米田 七海 (ソプラノ/藤原歌劇団団員)

黄木 透 (テノール/藤原歌劇団団員)

水野 彰子 (ピアノ/藤原歌劇団団員)

曲目 ベッリーニ：『清教徒』より「優しい声が私を呼んでいる」(米田)

ドニゼッティ：『ルチーア』より「間も無く私の安息の場所が……」(黄木)

ドニゼッティ：『ルチーア』より「その痛ましく恐ろしい言葉が私を……」(米田、折江)

プッチーニ：『トスカ』より「テ・デウム」(折江)

イタリアオペラの真髄と称されるBelcanto (ベルカント) 様式とは一体何なのか？イタリアオペラの成り立ちを声の変遷と共に追究し、オペラの長い歴史を紐解いてみたい。

イタリアオペラは先ず声による音楽芸術であると云われる。1600年から始まるバロックオペラ、そしてロマンの香り漂うベルカントオペラ、最後に演劇的要素の深まるヴェリズモオペラ……、何れの時代も人の声によって演じられ、歌われ続けて来たオペラだからこそ歌声の進化を探る事はまさしくオペラの歴史そのものを知る上で欠く事の出来ない重大要素となる訳で、今回は実際に歌われているその声を直に聞きながらオペラの変遷を身近に感じつつ歴史の重みに触れてみたい。

♪川染雅嗣ピアノ講座Vol.9

「舞踏へのいざない～華麗なる舞曲の世界へようこそ～」

2025年12月16日(火)

※申込み受付 8月16日(土)9:00～

講演・演奏：川染 雅嗣 (ピアノ/昭和音楽大学客員教授)

助演：石渡 洸貴 (ピアノ/昭和音楽大学講師)

曲目：J.S.バッハ：フランス組曲 第1番 二短調 BWV812

L.v.ベートーヴェン：ポロネーズ 八長調 Op.89

F.ショパン：4つのマズルカ Op.33

C.サン＝サーンス：死の舞踏(2台ピアノ)

R.ラヴェル：ボレロ ほか

ショパンのマズルカを例に出すまでもなく、西洋音楽は踊りの影響を大変強く受けています。舞曲と謳ってはいなくても、どこから聴いても舞曲にしか聴こえない作品も多々あります。いつ頃からそうになってきたのでしょうか。今回の講座では、バロックから近現代まで西洋音楽に現れる舞曲のルーツを探りながら、実際の音を楽しんで頂きます。

♪「サクソフォン四重奏ディスカバリー～誕生から現代まで～」

2026年2月25日(水)

※申込み受付 11月26日(水)9:00～

講演・演奏：アーバンサクソフォンカルテット(サクソフォン四重奏)

<メンバー>中村 優香 S.Sax 小林 浩子 A.Sax 椿 義治T.Sax 中村 賢太郎B.Sax (昭和音楽大学卒業生)

曲目：J.B.サンジュレー：サクソフォン四重奏曲 第1番 作品53

J.S.バッハ：G線上のアリア

A.デザンクロ：サクソフォン四重奏曲より ほか

サクソフォン四重奏が初登場！サクソフォン四重奏の世界に皆様をお連れします。講座ではサクソフォンの基本知識から四重奏の成り立ちや仕組み、さらにはアンサンブルの極意まで、実演を交えながらお話ししていきます。ミニコンサートでは、サクソフォン四重奏曲といえばこの曲！からバッハや邦人作曲家の作品まで、幅広いサクソフォン四重奏の世界をお楽しみいただきます。4種のサクソフォンが織りなす、魅力溢れるサウンドとともに、素敵なお時間を過ごしてください。

会場 J:COM浦安音楽ホール コンサートホール(定員300名)

時間 開演14:00(開場13:30) 終了16:00予定

料金 一般1,000円 友の会会員500円(ご本人のみ)

※上記内容は全講座とも予定です。出演者、曲目など変更になる場合があります。

※要事前申込み。料金は講座当日に現金でお支払いください。

お問合せ・お申込み TEL.047-382-3035

J:COM浦安音楽ホール(受付時間9:00～21:00)

〒279-0012 千葉県浦安市入船一丁目6番1号

※休館日：第2・第4火曜日(除祝日)、12/29～1/3休館